

「保健体育」学習指導案

和歌山県立有田中央高等学校

指導者 教諭 兼次佐代子・横川太一 講師 丹羽紀輔

- 1.日時 平成25年10月25日(金)第3限目 2.場所 体育館
- 3.学年 2年1・2・3組(67名)
- 4.生徒観 時間を守ることや体育服装に課題を持つ生徒もいるが、きちんと実技に取り組む生徒が多くなってきている。さらに、自主性を身に付けさせたい。
- 5.単元 球技(バレーボール)
- 6.単元目標 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームを展開できる。
- 7.本時の目標 チームで協力してゲームを展開し、運営や応援などを含めたゲームの楽しさを味わう。
- 8.本時の創意工夫(5観点について①～⑤)
 - ① 本時の進行や目標について授業の最初にホワイトボードで説明する。
 - ② 見本を示すことで視覚的にイメージを持たせて意欲を高める。
 - ③ 各クラスの体育委員を中心に自分たちでコミュニケーションをとりながらチームを編成させる。
 - ④ ゲームに出場するだけでなく、運営や応援など様々な角度からゲームに参加させる。
 - ⑤ 授業前後及びゲーム前後の整列や礼の指導をきちんと行う。
- 9.本時の展開

	学習内容	学習活動(生徒の活動)	・指導の留意点*支援(教師の活動)	学習形態	創意工夫 ① ⑤
導入	・出席確認 ・本日の学習内容の説明	・整列、あいさつ ・ホワイトボードの説明を聞き理解する	・整列等授業への態勢を整えさせる(忘れ物、見学生徒の対応) ・ホワイトボードを用いて説明し学習意欲を高める	一斉	⑤ ①
展開	準備運動の重要性について説明する				
	・準備運動の指導 ・チーム編成を行う	・準備運動についての理解を深めて行う ・各クラス体育委員を中心にチーム編成を行う	・バレーボールで起こり得る怪我を想定した準備運動を行う ・用紙を配布する *場所を指定し、話し合いが深まるように支援する。	一斉 クラス	③
	ゲームに出場する楽しさと運営や応援などの大切さを説明する				
	・ゲームのルール説明をする ・ゲームを行う	・ゲームのルールを理解する ・ゲームを行う	・サーブの見本を見せながら説明する *苦手な生徒も試合を楽しめるようにルールを変更する ・出場していない生徒に運営や応援の指導をする	一斉 チーム	④ ② ④⑤
まとめ	・整理運動の指導	・整理運動を行う	・怪我の確認を含めて指導する	一斉	④
	運営や応援を含めたゲームの楽しさを再確認する				
	・終業のあいさつ	・整列、あいさつ	・整列指導(見学生徒の対応)	一斉 個人	⑤